



『かがわ冷凍食品研究フォーラム』及び『かがわ機能性食品等開発研究会』
第8回シンポジウムを合同で開催します！

- 講演① 「バリアシュリンクフィルムを用いたガスパック包装による食品の消費
期限延長と食品ロス削減並びに食品包装用ラミネートフィルムの動向」
講 師 大倉工業株式会社 合成樹脂事業部 商品化グループ
商品開発課長 阪内 邦夫 氏、ラミネート技術課長 筒井 淳浩 氏
- 講演② 「HACCP を活かす考え方とやるべきこと」
講 師 公益社団法人食品衛生協会 専務理事(兼)事務局長 松本 幸三 氏
- 講演③ 「食品衛生法改正について
- HACCP の制度化、営業許可制度の見直し、営業届出制度の創設等 -」
講 師 香川県健康福祉部生活衛生課 主任 池田 光広 氏

(公財) かがわ産業支援財団が産学官で連携して冷凍食品及び機能性食品等の開発に資する事業を実施することを目的に設置した「かがわ冷凍食品研究フォーラム」、「かがわ機能性食品等開発研究会」の第8回シンポジウムを次のとおり合同で開催します。

日 時 令和2年10月22日(木) 13:30~16:00
場 所 サンメッセ香川 中会議室(香川県高松市林町2217番地1)
主 催 かがわ冷凍食品研究フォーラム、かがわ機能性食品等開発研究会
共 催 公益財団法人かがわ産業支援財団
後 援 香川短期大学、香川大学(予定)、産業技術総合研究所四国センター
内 容 別紙開催案内のとおり
対 象 県内食品関係企業(会員以外も含む)、産業支援機関等(定員:50名)
参 加 費 無料
申込・問合せ先

(公財) かがわ産業支援財団 地域共同研究部 (担当:末澤・中原)
〒761-0301 高松市林町2217-43 RIST かがわ
E-mail: rist@kagawa-isf.jp FAX: 087-869-3441

参加申込期限 令和2年10月15日(木)

	かがわ冷凍食品フォーラム (平成25年9月設置)	かがわ機能性食品等開発研究会 (平成25年7月設置)
会 長	竹安宏匡(香川短期大学教授)	田村啓敏(香川大学農学部教授)
副会長	増田 浩(サヌキ畜産フーズ㈱代表取締役) 末澤保彦 (公財)かがわ産業支援財団地域共同研究部長)	吉原良一(吉原食糧㈱代表取締役) 太田泰弘 (公財)かがわ産業支援財団アドバイザー)
会員数	40企業・23支援機関	63企業・23支援機関
目 的	本県の冷凍食品製造企業を対象に、新製品・新技術の開発支援並びに課題解決等、産学官が連携し総合的な支援を実施する。	本県の食品・化粧品製造企業を対象に、他産地と差別化し高付加価値の機能性食品開発等、産学官が連携し支援を実施する。
事務局	(公財) かがわ産業支援財団地域共同研究部	

別紙

「かがわ冷凍食品研究フォーラム」及び「かがわ機能性食品等開発研究会」
第8回シンポジウムの合同開催について（ご案内）

本県の食料品製造業界等において、今後、他産地との競争に打ち勝ち、活性化していくためには、より差別化が図られ、付加価値の高い商品開発が重要です。食品産業の支援を目的として産学官が連携し平成25年度に「かがわ冷凍食品研究フォーラム」及び「かがわ機能性食品等開発研究会」を設立しました。

この度、第8回シンポジウムを次のとおり合同で開催しますので、ご出席いただきますようお願いいたします。

記

日時 令和2年10月22日（木） 13時30分から16時00分
場所 サンメッセ香川 中会議室（高松市林町2217番地1）
主催 かがわ冷凍食品研究フォーラム、かがわ機能性食品等開発研究会
共催 公益財団法人かがわ産業支援財団
後援 香川短期大学、香川大学（予定）、産業技術総合研究所四国センター
人数 県内食品関係企業（会員以外も含む）、産業支援機関等（定員：50名）
参加費 無料
内容 次頁参照
その他

- ・シンポジウムへ参加される際は、手洗い、手指消毒及びマスクの着用をお願いします。
- ・発熱や咳等の風邪の症状がみられる方はご参加をお控えいただきます。

申込書

（公財）かがわ産業支援財団 地域共同研究部 宛

FAX：087-869-3441 TEL：087-869-3440 E-mail：rist@kagawa-isf.jp

申込期日：令和2年10月15日（木） 17:00

企業名			
住所		TEL	
e-mail		FAX	
参加者	所属・役職	氏名	
	所属・役職	氏名	
通信欄			

「かがわ冷凍食品研究フォーラム」及び「かがわ機能性食品等開発研究会」
第8回シンポジウムの内容

開会挨拶

13:30～13:40

かがわ冷凍食品研究フォーラム 会長 竹安 宏匡
公益財団法人かがわ産業支援財団 理事長 大津 佳裕

講演

座長：1 かがわ冷凍食品研究フォーラム 会長 竹安 宏匡
2、3 かがわ機能性食品等開発研究会 会長 田村 啓敏

13:40～14:40

- 1 演題 「バリアシユリンクフィルムを用いたガスパック包装による食品の消費期限延長と食品ロス削減並びに食品包装用ラミネートフィルムの動向」

講師 大倉工業株式会社 合成樹脂事業部

商品化グループ 商品開発課長 阪内 邦夫 氏
商品化グループ ラミネート技術課長 筒井 淳浩 氏

概要 SDGs（持続可能な開発目標）には、小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させることが盛り込まれています。本講演では食品ロスの削減に貢献する消費期限の延長が可能なガスパック包装についてご紹介します。また、本講演では機能性を持たせた食品包装用ラミネートフィルムや、プラスチックフィルムによる環境問題に対応した単一素材でリサイクル可能なラミネートフィルムをご紹介します。

(休憩 14:40～14:50)

14:50～15:20

- 2 演題 「HACCPを活かす考え方とやるべきこと」

講師 公益社団法人 香川県食品衛生協会 専務理事(兼)事務局長 松本 幸三 氏

概要 日本で初めて制度化されたHACCPですが、主旨は、食品の安全性の向上、食品による事故（食中毒、異物混入など）の減少が目的です。考え方さえわかれば、やるべきことが見えてきます。その方法を、再確認しましょう。

15:20～15:50

- 3 演題 「食品衛生法改正について

-HACCPの制度化、営業許可制度の見直し、営業届出制度の創設等-

講師 香川県健康福祉部生活衛生課 主任 池田光広氏

概要 平成30年6月に食品衛生法等の一部を改正する法律が公布され、HACCP（ハサップ）の制度化、営業許可制度の見直し、営業届出制度の創設、食品リコール情報の報告制度の創設等が行われます。本演題では、食品衛生法改正の概要と各制度の詳細について説明します。

閉会挨拶

かがわ機能性食品等開発研究会 会長 田村 啓敏

15:50～16:00